

実施計画 年度-事業番 号	事業名	事業概要	事業の実施状況				効果
			総事業費 (円)	交付金充当 経費(円)	事業開始年月 日	事業完了年月 日	
R2 - 1	非デジタル対応情報提供 事業	インターネットによる情報収集が困難な高齢世帯等に対して、継続的かつ速やかに情報提供ができるように、車両及び防災無線による放送を活用する。	8,655,603	8,655,603	R2.7.27	R3.3.17	既存公用車の広報車化(2台)、防災行政無線子局増設(1基)を実施し、コロナ対策のための情報提供手段が充実した。
R2 - 2	防災活動支援事業	災害時避難所における衛生環境の確保等により、感染機会の削減を図る。	4,823,121	4,823,121	R2.6.24	R3.3.31	避難所用品等の物品購入及びそれらの保管のための資材倉庫整備を行い、コロナ禍における災害時に備えることができた。
R2 - 3	在宅勤務導入支援事業	自宅から庁舎ネットワークに接続できる環境整備により、リモートワークの実現を図るとともに、L G W A Nネットワークの無線化と公共施設間のネットワーク構築により、WEB会議や分散勤務体制を整えることで、職員の感染機会を削減し、庁舎内での感染があった場合の業務継続を可能とする。	34,685,696	34,685,696	R2.7.15	R4.3.31	リモートワーク、WEB会議、分散勤務等、コロナ禍における新しい働き方のためのネットワーク構築を実現し、増加するWEB会議への参加や、濃厚接触者等のリモートワークに活用している。
R2 - 4	公共的空間安全・安心確保事業	公共施設における感染防止のため、消毒液及びマスク等の消耗品、飛沫防止パーティション及び空気清浄機等の備品購入を行う。	11,543,465	11,543,465	R2.5.15	R3.10.25	庁舎窓口をはじめ、各公共施設の必要な個所に飛沫防止パーティションを設置したほか、空気清浄機や検温カメラを始めとするコロナ対策備品及び消毒液等の消耗品を十分に購入することができた。
R2 - 5	ごみ収集事業者感染対策事業	ごみ収集事業者に対して、感染症対策用品購入経費を交付する。	441,690	441,690	R2.6.19	R2.7.1	ごみ収集事業者のコロナ対策に資することができた。
R2 - 6	花いっぱい応援事業	自粛要請等により花きの需要が激減する中、花きを買取り、公共施設に飾ることによって、生産者を支援する。	1,108,618	1,108,618	R2.6.25	R2.12.9	町内43施設、67か所にフラワーアレンジメントを3回設置し、生産者の支援につなげることができた。
R2 - 7	感染防止対策買い物支援事業	買い物難民を支援するため、道の駅が実施する移動販売車事業の拡充のための経費を補助する。	1,300,000	1,300,000	R2.6.17	R2.7.14	野菜中心の販売であったところ、日用雑貨の取扱いを始めるとともに、商品の配送サービスも実施することで、高齢者や買い物弱者の支援につながった。
R2 - 8	飲食店応援プロジェクト	飲食関係事業者の事業継続を支援するため、スタンプラリーを実施し、利用促進を図る。	6,000,000	6,000,000	R2.6.19	R2.7.14	スタンプラリー実施に当たり、一軒一軒丁寧に協力要請や取材を行ったことにより、町内飲食店(32店舗)情報の一元化が図られ、町内外に対してPRすることができた。
R2 - 9	児童福祉施設等感染拡大防止支援事業	児童福祉施設等に対して感染症対策支援金を交付し(町立施設については、必要な対策用品を直接購入)、感染症の拡大を防止する。	1,958,200	1,958,200	R2.5.27	R2.7.21	保育所5施設、放課後児童クラブ4施設、児童養護施設1施設の感染対策経費を助成することができた。
R2 - 10	障害者施設等感染拡大防止支援事業	障害者施設等に対して感染症対策支援金を交付し、感染症の拡大を防止する。	1,500,000	1,500,000	R2.6.30	R2.8.14	障がい者施設9施設の感染対策経費を助成することができた。
R2 - 11	救護施設感染拡大防止支援事業	救護施設に対して感染症対策支援金を交付し、感染症の拡大を防止する。	400,000	400,000	R2.6.30	R2.7.14	救護施設1施設の感染対策経費を助成することができた。

実施計画 年度-事業番 号	事業名	事業概要	事業の実施状況				効果
			総事業費 (円)	交付金充当 経費(円)	事業開始年月 日	事業完了年月 日	
R2 - 12	乳幼児健診事業	3密を避けるため、乳幼児健診の実施回数追加する。	412,061	412,061	R2.4.14	R2.9.11	乳幼児健診の回数を4回追加することで、受付時間を分散し、密を避けて実施することができた。
R2 - 13	医療機関等感染拡大防止支援事業	医療機関等に対して感染症対策支援金を交付し、感染症の拡大を防止する。	1,000,000	1,000,000	R2.6.29	R2.8.14	一般診療所2施設、歯科診療所4施設、薬局4施設の感染対策経費を助成することができた。
R2 - 14	高齢者施設等感染拡大防止支援事業	高齢者施設等に対して感染症対策支援金を交付し、感染症の拡大を防止する。	5,150,000	5,150,000	R2.6.29	R2.10.21	高齢者施設・介護サービス事業所、計39事業所の感染対策経費を助成することができた。
R2 - 15	教育施設感染拡大防止対策事業	町立の教育施設について、必要な感染症対策用品を購入し、感染症の拡大を防止する。	1,377,785	1,377,785	R2.5.21	R3.2.3	小学校4施設、中学校2施設、幼稚園1施設の感染対策用品を購入し、児童生徒の感染機会の削減を図った。
R2 - 16	修学旅行感染対策負担金	3密を避けるため、修学旅行のバス台数を増加する経費を負担する。	403,700	403,700	R2.8.18	R2.12.3	4小学校の修学旅行において、通常よりもバスを増台することで、密を避けることができた。
R2 - 17	ICT推進モデル事業	国が進めるGIGAスクール構想について、1人1台パソコン端末を実現する。	41,780,348	18,986,348	R2.8.27	R3.3.11	全826台のタブレット端末購入に際し、国の補助対象額を超過した経費に充てることで、必要な追加附属品類までを購入することができ、より円滑な導入につながった。
R2 - 18	学校給食費の助成	学校の臨時休業や就業環境の変化による保護者の経済的負担を軽減するため、学校給食費を助成する。	16,485,102	16,485,102	R2.8.3	R3.3.30	他制度での給食費支給がない児童生徒の給食費のうち、令和2年7月から3月までの給食費を全額援助することでコロナ禍での保護者負担の軽減を図ることができた。
R2 - 19	図書室パワーアップ事業	在宅で過ごす時間を有意義に過ごしてもらい外出抑制につなげるため、図書室蔵書の充実と図書消毒器の導入を図る。	2,115,409	2,115,409	R2.7.7	R3.2.1	図書消毒器1台、回転書架2台、図書460冊を購入し、コロナ禍における図書室の充実を図ることができた。
R2 - 20	投票所安全・安心確保事業	投票所における3密を避け、感染機会を削減するため、必要な物品を購入する。	949,104	949,104	R2.10.15	R3.3.11	記載台の増台、アクリルパーテーションや使い捨てペンスルの導入などにより、コロナ禍での投票における感染機会の削減を図ることができた。
R2 - 21	コンビニ収納システム導入事業	キャッシュレス決済サービスを利用した収納代行サービスの導入を行うことにより、住民の来庁回数を減らすことで、感染機会を削減する。	19,102,930	19,102,930	R2.10.26	R3.5.31	本システムの導入により、18のコンビニエンスストア及び6つのスマホ決済アプリで税や料金の納付が可能となり、支払窓口の分散による感染機会の削減につながった。
R2 - 22	交通事業者支援事業	経営に大きな影響を生じている公共交通機関（平成筑豊鉄道株式会社、太陽交通株式会社）に対して、コロナ禍においても3密を避け、運行を継続するために必要な経費を沿線自治体で負担し合い支援する。	8,244,000	8,244,000	R2.11.9	R3.12.14	平成筑豊鉄道株式会社、太陽交通株式会社に支援を実施し、町内を運行する公共交通の維持に寄与することができた。

実施計画 年度-事業番 号	事業名	事業概要	事業の実施状況				効果
			総事業費 (円)	交付金充 当経費(円)	事業開始年月 日	事業完了年月 日	
R2 - 23	公共施設消毒事業	町有施設で感染者が発生した場合に、早期に業務を再開するため、専門業者に委託し、施設内の消毒作業を行う。					必要な事態が発生しなかったため未実施。
R2 - 24	児童公園手洗い場設置事業	遊具があり親子連れが多く訪れる児童公園に手洗い場を設置することで、手洗いを励行し、感染リスクを低減する。	253,000	253,000	R2.10.8	R2.10.23	手洗い場1基を設置し、感染リスクの低減に寄与できた。
R2 - 25	公共施設高機能換気設備導入事業	不特定多数の住民が利用する役場庁舎1階部分及び乳幼児健診等の会場となる「なごみの杜」について、全熱交換機能型換気設備を有する空調システムに転換することで、窓開け換気が困難な夏冬の密閉を避け、感染リスクを低減する。	53,262,000	53,262,000	R2.10.20	R3.4.30	庁舎1階及び「なごみの杜」の空調更新を行い、感染リスクの低減を図ることができた。
R2 - 26	公共施設トイレ洋式化改修事業	不特定多数の住民が利用する公共施設の和式トイレについて、洋式便器に改修することで、感染リスクを低減する。	3,267,000	3,267,000	R2.11.12	R3.1.20	和式と比べ飛沫拡散防止に一定の効果があるとされる洋式便器を庁舎、町民センター、フレッシュワークかわらに導入することで、感染リスクの低減を図ることができた。
R2 - 27	生産者応援券発行事業	地産地消を推進することで、農産物直売所に出品する生産者を支援し、地域経済の好循環を生み出すことを目的とし、同直売所で使用できる商品券を「生産者応援券」として町内全世帯に配布する。	25,904,400	25,904,400	R2.8.24	R3.4.14	1世帯当たり5,000円分の「生産者応援券」を全世帯5,433世帯に配布した結果、総額25,553,500円(換金率約94.1%)が使用され、地域経済の活性化に寄与した。
R2 - 28	香春町プレミアム商品券発行事業	購入時に30%のプレミアム分を上乗せした町独自の商品券を発行し、地域経済再生のきっかけを創出する。	9,982,923	9,982,923	R2.8.26	R3.3.12	発行総額65,000千円のうち約99.8%が使用され、町内での消費を喚起することができた。
R2 - 29	香春町店舗等新型コロナウイルス感染症対策用品購入費補助事業	町内店舗等(小売店、飲食店のほか、学習塾、宿泊施設、スポーツ施設等を含む)の感染症対策に係る費用を補助することで、利用者の感染リスクを低減する。	1,666,472	1,459,172	R2.10.28	R3.3.30	町内35店舗の感染対策を助成することができた。
R2 - 30	新しい旅行・観光発信事業	来るべきアフターコロナ、ウィズコロナの時代に向けて、「来なくても来なくてもいい」観光、名付けて「エア観光」を実現し、地域の産品と共にPRする。	9,739,800	9,739,800	R2.9.15	R3.4.21	観光協会ホームページ及びホームページと連動した観光パンフレット、観光動画等を制作したほか、SNSによる情報発信に使用する撮影機材等を購入し、町の観光を多方面にPRするツールを充実することができた。
R2 - 31	新生児定額給付金事業	国の特別定額給付金の対象外である令和2年4月28日から令和3年3月末までに出生した者に対して一律に10万円を支給し、コロナ禍における家計への支援を行う。	5,003,740	5,003,740	R2.10.5	R3.5.7	対象者50人に給付金を支給し、コロナ禍における家計への支援を行うことができた。
R2 - 32	重度心身障害者支援事業	重度心身障害者に対して1人当たり一律3万円を支給し、感染対策のための経費を支援する。	8,991,535	8,991,535	R2.9.16	R2.10.5	対象者299人に支給し、感染対策経費を支援することができた。
R2 - 33	感染症対策用品全世帯配布事業	手洗い石鹸、家庭用可燃ゴミ袋等をセットにして全世帯に配布することで、感染症対策に取り組む町民を支援する。	18,344,943	18,344,943	R2.9.1	R2.11.9	全世帯5,433件に感染対策用品を配布し、町民を支援することができた。

実施計画 年度-事業番 号	事業名	事業概要	事業の実施状況				効果
			総事業費 (円)	交付金充当 経費(円)	事業開始年月 日	事業完了年月 日	
R2 - 34	学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業	新型コロナウイルス感染症対策に係る学校現場への人的支援としてスクール・サポート・スタッフ及び学習支援員を配置する。	5,160,050	262,885	R2.9.1	R3.3.31	全小中学校にスクール・サポート・スタッフ及び学習支援員を配置し、教員の負担軽減を図ることができた。(国の補助対象額を超える部分に充当)
R2 - 35	学校保健特別対策事業費補助金	町立小中学校における学校再開に伴う感染症対策のため、消毒液等の消耗品、空気清浄機等の備品購入を行う。	4,154,562	2,077,562	R2.10.30	R3.3.23	4小学校・2中学校の感染対策用消耗品及び備品を購入し、学校再開時における適切な感染対策に寄与した。(国の補助裏に充当)
R2 - 36	修学旅行キャンセル料負担金	感染者が発生した場合等における修学旅行の中止や延期に伴う追加的な経費を負担し、保護者の負担を軽減する。	1,246,518	1,246,518	R2.12.11	R3.1.14	2中学校の修学旅行のキャンセル料を負担し、保護者負担の軽減を図ることができた。
R2 - 37	スクールバスコーティング塗布事業	スクールバスに抗ウイルス・抗菌効果のあるコーティング剤を塗布することで、小中学生の感染機会の削減を図る。	982,278	982,278	R3.2.12	R3.3.18	全9台のスクールバスを抗ウイルス化することができ、児童生徒の感染機会の削減を図ることができた。
R2 - 38	健康スポーツ推進事業	ふくおか健康ポイントアプリを使ったウォーキングイベントを開催。指定期間中の歩数を競うイベントとし、3密を避けた運動機会を提供する。	948,730	948,730	R3.1.27	R3.3.11	令和3年3月6日～7日の2日間開催し、延べ480人が参加。各種スポーツイベントが制限される中、3密を避けた運動機会を提供することができた。
R2 - 39	事業継続緊急支援金事業	令和2年1月から12月の間に新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年のどれかの1ヶ月の売上が前年同月と比べて15%以上減少している法人または個人事業者の経費負担を軽減し、事業の継続を支援する。	24,743,236	24,743,236	R2.5.19	R3.2.8	247件(1件10万)の支援金を支給し、事業者の事業継続を支援することができた。
R2 - 40	子育て世帯応援金事業	香春町では新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯の生活を支援するため、国の子育て世帯臨時特別給付金に町単独で1万円を上乗せして交付する。	12,727,930	12,727,930	R2.6.4	R2.9.9	国の子育て世帯臨時特別給付金に合わせて、町独自の応援金1万円を上乗せして支給することで、コロナ禍における子育て世帯(1,272人)の経済的負担軽減を図ることができた。
R2 - 41	香春町産米販売推進事業	コロナ自粛によって拡大した自宅消費米の需要に対応し、香春町産米の販売量を増加させるため、精米機及び色彩選別機を農産物直売所に設置する。	3,022,360	3,022,360	R3.3.5	R3.9.30	精米機1台及び色彩選別機1台を購入し、農産物直売所に設置した。これにより従来より高品質の米を販売することができるようになった。外部団体に依頼した診断結果では、導入前は総合評価が「Cランク」であったが「Aランク」を獲得した。
R2 - 42	香春町応援商品券発行事業	町内での消費を喚起し、地域経済の好循環を生み出すことを目的とし、商工会員をはじめ加盟店舗で使用できる商品券を発行し、全町民に配布する。	58,393,040	58,393,040	R3.3.22	R4.3.16	町内の加盟店舗で使用できる商品券を全町民に1人当たり5,000円配布した結果、51,864,500円の換金があり、町内での消費を喚起することができた。

実施計画 年度-事業番 号	事業名	事業概要	事業の実施状況				効果
			総事業費 (円)	交付金充当 経費(円)	事業開始年月 日	事業完了年月 日	
R2 - 43	義務教育学校施設コーティング塗布事業	令和3年4月開校の義務教育学校「香春思永館」の各施設に抗ウイルス・抗菌効果のあるコーティング剤を塗布することで、児童生徒の感染機会の削減を図る。	6,483,620	6,483,620	R3.12.15	R4.3.28	義務教育学校の校舎棟、体育館棟、学童棟、外遊具等を抗ウイルス化することができ、児童生徒の感染機会の削減を図ることができた。
R2 - 44	義務教育学校施設感染拡大防止対策事業	義務教育学校施設における感染防止のために必要な備品購入を行う。	1,504,250	1,504,250	R3.3.12	R3.3.30	室内用フロアマットほか、新設校の感染対策備品を購入し、令和3年4月の開校前に児童生徒の感染機会の削減を図ることができた。
R2 - 45	義務教育学校施設内覧動画作成事業	令和3年4月開校の義務教育学校「香春思永館」について、コロナ禍のため、一般住民に広く施設内覧の機会を与えることができないため、施設の紹介動画を制作し公開する。	99,000	99,000	R3.3.18	R4.3.7	6分20秒の紹介動画を作成し、町公式ホームページやYouTubeにおいて公開しており、オンラインでの施設内覧の機会を提供できた。公開から75日後のR4.5.31時点で469回視聴されている。
R3 - 1	行政手続整備及び押印見直し事業	行政手続における書面規制、押印、対面規制の見直しを行うことにより、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のみならず、行政手続のデジタル化や業務プロセスの効率化により、より効率的・効果的に行政サービスを提供する。	4,180,000	4,180,000	R3.6.18	R4.3.31	行政手続における書面規制、押印、対面規制の見直しを業者委託により実施し、対象となる手続きの洗い出しと課題整理を行った。本事業の成果物を基に、今後の見直しを進めていく。なお、押印見直しに関しては、令和4年第1回定例会において、5件の条例改正を行った。
R3 - 2	在宅勤務導入支援事業	電子決裁の導入や会議室へのプロジェクタ設置等を通じ、前年度の同事業にて構築したネットワークを活用して、WEB会議や分散勤務・在宅勤務の体制をさらに整え、庁内での感染予防を図るとともに、感染があった場合の業務継続を可能とする。	12,936,000	12,936,000	R3.11.1	R4.3.31	本庁舎等の会議室4部屋にプロジェクター及びスクリーン一式を整備し、WEB会議や分散勤務体制を整備した。また、電子決裁システムを整備しており、現在試験導入中。令和5年度の本格導入後は、在宅勤務でも決裁や文書回覧が可能となり、業務継続体制が万全となる。
R3 - 3	高校生等通学定期券購入費補助事業	町内に居住し、高校や大学等に通学する者がいる世帯の経済的負担の軽減を図ることを目的とし、通学定期券購入費を補助するとともに、公共交通利用者の増を図り、コロナ禍における交通事業者への間接支援とする。	1,355,720	1,355,720	R3.8.6	R4.3.18	61件の通学定期券購入費を補助し、通学世帯の経済的負担軽減を図ることができた。
R3 - 4	バス事業者支援事業補助金	コロナ禍において経営に大きな影響が生じている民間バス事業者（太陽交通株式会社、西日本鉄道株式会社）を支援するため、町役場発～各終点までのお試し往復乗車券を町民に配布し、利用者増を図る。	585,800	585,800	R3.10.6	R3.10.21	太陽交通バス・行橋線往復乗車券100枚、西鉄バス・福岡線往復乗車券100枚を先着順で配布し、利用者増に寄与することができた。
R3 - 5	鉄道支援事業	コロナ終息後のパークアンドライドによる公共交通利用促進のため、JR香春駅駐車場整備に係る費用を支援する。	10,059,116	10,059,116	R3.6.1	R4.1.14	これまで未舗装であったJR香春駅駐車場を720㎡を舗装し、区画線を整備することができた。駐車場が利用しやすくなることで、パークアンドライドの増加が見込まれる。

実施計画 年度-事業番 号	事業名	事業概要	事業の実施状況				効果
			総事業費 (円)	交付金充当 経費(円)	事業開始年月 日	事業完了年月 日	
R3 - 6	公共的空間安全・安心確保事業	前年度に引き続き公共施設における感染防止のため、役場本庁舎の抗ウイルス化を図る施設改善を行うとともに、分散勤務体制を整える。	19,011,124	19,011,124	R3. 4. 30	R4. 3. 25	庁舎トイレ照明の人感センサー化、ブラインドや壁・床の抗ウイルス化等により、本庁舎の感染防止対策が進んだ。また分散勤務での活用を前提とした会議室等の改修等を実施した。
R3 - 7	修学旅行負担金	3密を避けるため、修学旅行のバス台数を増加する経費等を負担。またコロナの影響により、修学旅行が中止または延期になった場合は、その追加的な経費を負担し、保護者の経済的負担を軽減する。	121,880	121,880	R3. 9. 1	R3. 11. 19	9年生修学旅行キャンセル料及び6年生修学旅行のバス増台経費を負担し、保護者の経済的負担を軽減できた。
R3 - 8	社会科見学負担金	3密を避けるため、社会科見学のバス台数を増加する経費を負担し、保護者の経済的負担を軽減する。	34,980	34,980	R3. 11. 8	R3. 11. 19	3年生社会科見学のバス増台経費を負担し、保護者の経済的負担を軽減できた。
R3 - 9	教育施設感染拡大防止対策事業	義務教育学校における感染拡大対策のために必要な消耗品等を追加購入する。	197,462	197,462	R3. 4. 27	R3. 5. 12	清掃用消耗品を購入し、感染拡大対策に活用した。
R3 - 10	校外体験学習助成金	3密を避けるため、校外体験学習のバス台数を増加する経費等を負担し、保護者の経済的負担を軽減する。	33,000	33,000	R3. 10. 25	R3. 12. 14	5年生校外体験学習のバス増台経費を負担し、保護者の経済的負担を軽減できた。
R3 - 11	被災者支援手続きのデジタル化事業	庁内GISシステムの家屋図と総合行政システムの物件番号を紐づけることにより、被災時の建物調査、罹災証明発行、生活再建支援が速やかに実施できるようにし、新たな災害対応スタイルを構築する。	4,565,000	4,565,000	R3. 8. 5	R4. 3. 31	家屋図と物件番号5,546件の紐づけを完了し、今後の被災者支援が速やかに実施することが可能となった。
R3 - 12	交通事業者支援事業	経営に大きな影響を生じている公共交通機関（太陽交通株式会社、平成筑豊鉄道株式会社）に対して、コロナ禍においても3密を避け、運行を継続するために必要な経費を沿線自治体で負担しあい支援する。	3,987,000	3,987,000	R3. 8. 10	R4. 2. 21	太陽交通株式会社、平成筑豊鉄道株式会社に支援を実施し、町内を運行する公共交通の維持に寄与することができた。
R3 - 13	商工会館コロナ対策施設整備助成金	商工業者をはじめ一般町民も利用する香春町商工会の会館施設のトイレ及び空調システムをコロナ対策型に更新することで感染リスクを低減しようとする施設整備事業費を助成する。	10,000,000	10,000,000	R3. 9. 8	R3. 9. 21	商工会館のトイレ（男子トイレ1室、女子トイレ1室）及び空調システム（事務室、会議室）をコロナ対策型に更新し、感染リスクの低減を図ることができた。
R3 - 14	香春町プレミアム商品券発行事業	購入時に30%のプレミアム分を上乗せした町独自の商品券を発行し、コロナ禍で冷え込んだ地域経済の再生のきっかけを創出する。	9,959,846	9,959,846	R3. 6. 24	R4. 2. 14	発行総額65,000千円のうち99.6%が使用され、町内での消費を喚起することができた。
R3 - 15	香春町店舗等新型コロナウイルス感染症対策用品購入費補助事業	町内店舗等の感染症対策に係る費用を補助することで、利用者の感染リスクを低減する。	3,180,749	3,180,749	R3. 6. 29	R4. 4. 14	町内延べ76店舗等の感染対策を助成することができた。
R3 - 16	義務教育学校ホームページ作成事業	R3. 4. 1に開校した義務教育学校「香春思永館」のホームページを整備することで、コロナ禍における保護者への各種情報伝達手段の一つとするとともに、コロナ禍の制限により新校を見学できない一般住民や町外に対して広く情報発信する。	883,470	883,470	R3. 7. 12	R4. 3. 31	学校独自のホームページを構築し、コロナ禍における保護者や地域住民への情報伝達手段を確保することができた。

実施計画 年度-事業番 号	事業名	事業概要	事業の実施状況				効果
			総事業費 (円)	交付金充当 経費(円)	事業開始年月 日	事業完了年月 日	
R3 - 17	公共施設消毒事業	町有施設で感染者が発生した場合に、早期に業務を再開するため、専門業者に委託し、施設内の消毒作業を行う。					必要な事態が発生しなかったため未実施。
R3 - 18	香春町感染拡大防止協力金事業	福岡県の要請に応じて営業時間短縮等を行った飲食店等の事業者に対して、県の協力金に上乗せ給付することで、事業継続を支援する。	9,696,394	9,696,394	R3.10.11	R4.3.18	18事業者に協力金を上乗せ給付し、事業継続を支援することができた。
R3 - 19	国民健康保険税減免事業	新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている町民への支援のため、国保税を減免する。					他財源で実施。
R3 - 20	公共施設高機能換気設備導入事業	役場庁舎2階の既設エアコンを全熱交換機型換気設備を有する空調システムに転換することで、窓開け換気が困難な夏冬の密閉を避け、感染リスクを低減する。	21,928,500	9,950,469	R3.11.4	R4.2.28	庁舎2階の空調更新を行い、感染リスクの低減を図ることができた。
R3 - 21	スクールバス感染対策事業	スクールバスに車内空気除菌及び換気装置を設置することで、児童生徒の感染機会の削減を図る。	1,386,990	1,386,990	R4.1.4	R4.3.23	スクールバス全9台に装置を設置し、児童生徒の感染機会の削減を図ることができた。
R3 - 22	スクールバス増便事業	地域の感染状況が悪化した際に、スクールバス通学者の感染機会の削減を図るため、スクールバスを増便運行することで、車内の密状態を解消する。	1,020,000	1,020,000	R3.8.26	R3.11.22	地域の感染状況悪化時において、密状態となるスクールバスにつき、増台（最大4台）による分乗を実施し、感染機会を削減することができた。
R4 - 1	鉄道事業者経営支援補助金	経営に大きな影響を生じている鉄道事業者（平成筑豊鉄道株式会社）に対して、コロナ禍においても3密を避け、運行を継続するために必要な経費を沿線自治体で負担し合い支援する。	3,410,000	3,410,000	R4.7.21	R4.8.12	平成筑豊鉄道株式会社に支援を実施し、町内を運行する公共交通の維持に寄与することができた。
R4 - 2	コワーキングスペースコロナ対策施設整備助成金	商工会に運営委託している「CO-WORKING SPACE かわら」の空調システムをコロナ対策型に更新することで感染リスクを低減しようとする施設整備事業費を助成する。	3,000,000	3,000,000	R4.7.6	R4.7.21	「CO-WORKING SPACE かわら」の空調システムをコロナ対策型に更新し、感染リスクの低減を図ることができた。
R4 - 3	香春町プレミアム商品券発行事業	購入時に30%のプレミアム分を上乗せした町独自の商品券を発行し、コロナ禍で冷え込んだ地域経済の再生のきっかけを創出する。	9,965,000	9,965,000	R4.4.6	R4.12.14	発行総額65,000千円のうち99.65%が使用され、町内での消費を喚起することができた。

実施計画 年度-事業番 号	事業名	事業概要	事業の実施状況				効果
			総事業費 (円)	交付金充当 経費(円)	事業開始年月 日	事業完了年月 日	
R4 - 4	香春町店舗等新型コロナウイルス感染症対策用品購入費補助事業	町内店舗等の感染症対策に係る費用を補助することで、利用者の感染リスクを低減する。	1,213,440	1,213,440	R4. 6. 8	R4. 10. 14	町内延べ29店舗等の感染対策を助成することができた。
R4 - 5	香春町感染拡大防止協力金事業	福岡県の要請に応じて営業時間短縮等を行った飲食店等に対して、県の協力金に上乗せ給付することで事業継続を支援する。	3,113,598	3,113,598	R4. 4. 7	R4. 10. 14	9事業者に協力金を上乗せ給付し、事業継続を支援することができた。
R4 - 6	創業者支援補助金	コロナ禍の影響を受けている町内産業の振興・雇用促進及び地域活性化を目的とし、発展性をもって新たに創業するものに対して、補助金を交付する。	4,329,000	4,329,000	R4. 7. 14	R5. 3. 20	8事業者に創業支援を行い、地域産業の振興に寄与することができた。
R4 - 7	新しい旅行・観光発信事業	ウィズコロナ、アフターコロナを意識し、地域資源を生かした新たな観光の情報発信に取り組むことで、町のブランドイメージを高め、地方創生に資する。	3,200,000	3,200,000	R4. 4. 4	R4. 4. 21	観光パンフレット“カワラだけ!”改訂版の発行やSNSによる“フォトコンテスト”、景品付きスタンプラリー“香春10山(カワラガン)”など新たな方法での観光情報の発信を行い、観光入込客数を前年より約15,000人増加することができた。
R4 - 8	スクールカウンセラー配置事業	コロナ禍が与えるストレスにより、厳しい環境にさらされている児童生徒のこころをケアするため、スクールカウンセラーを配置する。	1,760,000	1,760,000	R4. 5. 2	R5. 3. 29	スクールカウンセラーを年間352時間配置することができた。
R4 - 9	健康スポーツ推進事業	福岡健康ポイントアプリを使ったウォーキングイベントを開催。指定期間中の歩数を競うイベントとし、3密を避けた運動機会を提供する。	461,250	461,520	R5. 2. 17	R5. 3. 20	3密を避けたウォーキングイベントを開催し延べ247人が参加した。

実施計画 年度-事業番 号	事業名	事業概要	事業の実施状況				効果
			総事業費 (円)	交付金充当 経費(円)	事業開始年月 日	事業完了年月 日	
R4 - 10	庁舎敷駐車場区画線修繕 事業	ワクチン集団接種会場となる敷地内の駐車場区画線を修繕し、 ワクチン接種者のスムーズな誘導を行いやすくする。	491,700	491,700	R4. 7. 21	R4. 7. 25	集団接種会場の78台分の駐車区画を修繕する ことができ、ワクチン接種者のスムーズな誘 導に繋げることができた。
R4 - 11	本庁舎第1会議室スクリー ンボード設置事業	コロナ禍で各種会議の大半がリモートになり、今後もこの状況 が継続すると予想されることから、リモート会議の環境整備を おこない、コロナの影響を受けた業務変化に柔軟に対応してい こうとするもの。複数人で行うリモート会議を想定したスク リーンの設置を行い「リモートでの資料が見にくい・相手の表 情が分かりにくい」といったデメリットを解消する。	572,000	572,000	R4. 8. 23	R4. 11. 7	第1会議室にスクリーンボードを設置するこ とができ、リモート会議実施のための環境整 備を行うことができた。
R4 - 12	公用自転車導入事業	脱炭素化への取組として、また密を避けた移動手段として、職 員の公用車代替用自転車を導入するもの。また、駐輪場をコロ ナワクチン接種会場隣接場所に整備し、ワクチン接種者が来場 の際に利用できるスペースを整備する。	682,000	682,000	R5. 1. 31	R5. 3. 9	コロナワクチン接種会場近隣に5台分の駐輪場 を整備することができた。
R4 - 13	PBX更新事業	コロナの影響を受けて変化する働き方に対応するため、また、 国が進める働き方改革への取組として、電話交換機及び電話機 の更新を行い、職員が在宅勤務、庁舎内分散勤務となった場合 にも、職務を滞りなく履行できる環境の整備を行う。	14,663,000	14,663,000	R4. 10. 28	R5. 3. 22	PBX更新工事により電話交換機1台、多機能電 話機115台、在宅勤務用携帯電話5台等を整備 することができ、職員の在宅勤務・庁舎内分 散勤務を行う体制を整えることができた。
R4 - 14	高校生等通学定期券購入 費補助金	町内に居住し、高校や大学等に通学する者がいる世帯の経済的 負担の軽減を図ることを目的とし、通学定期券購入費を補助す るとともに、公共交通利用者の増を図りコロナ禍における交通 事業者への間接支援を行う。	1,454,030	1,454,030	R4. 7. 11	R5. 3. 14	町内居住の70名の通学定期券購入費の助成が できたとともに、コロナ禍における交通事業 者への間接支援も行えた。
R4 - 15	鉄道事業者支援事業(駐輪 場設置)	コロナ禍で人の移動が縮小したことにより経営に大きな影響を 生じている鉄道事業者への利用者増を図り、かつ脱炭素化社会を 促進させるための整備として町内3駅に駐輪場の設置を行う。	11,690,561	11,690,561	R4. 8. 19	R5. 3. 20	香春駅・採銅所駅(JR)、柿下温泉口駅(平 成筑豊鉄道)の3駅に駐輪場を設置するこ とができ、脱炭素化社会の促進や公共交通の維 持に寄与することができた。

実施計画 年度-事業番 号	事業名	事業概要	事業の実施状況				効果
			総事業費 (円)	交付金充当 経費(円)	事業開始年月 日	事業完了年月 日	
R4 - 16	鉄道事業者支援事業(香春 駅スロープ改良事業)	コロナ禍で人の移動が縮小したことにより経営に大きな影響を生じている鉄道事業者への支援策の一環として、香春駅のプラットフォームへのスロープ設置を行う。このことで、利用者の利便性が向上し、鉄道事業の利用者増を図る。	10,482,614	10,482,614	R4.10.6	R5.3.14	JR香春駅にスロープを設置することができ、駅利用者の利便性を向上させることができた。
R4 - 17	旧中津原小学校トイレ改修 事業	廃校となった町立中津原小学校に、ITを活用した地域コミュニティの活性化を目指す企業を誘致するため、不特定多数が利用するトイレをコロナ感染防止の観点から非接触照明や非接触手洗いなどを設置したものへと改修する。	12,445,400	12,445,400	R4.7.29	R5.3.10	旧中津原小学校のトイレ1カ所(水洗トイレ(大3、小2)、手洗い2ヶ所、照明)をコロナ対応の非接触型に改修することができ、企業誘致に繋がった。
R4 - 18	香春町子育て世帯応援金 事業	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた子育て世帯の生活を支援するため、国の低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金で対象外とされた世帯に対し、町単独で支援を行う。	28,269,437	28,269,437	R4.8.24	R5.3.22	対象世帯の100%である478世帯に支給することができた。
R4 - 19	香春町応援商品券発行事 業(国の令和3年度予算分)	コロナ禍で落ち込んだ町内での消費を喚起し、地域経済の活性化を図るため、商品券の発行・配布を行う。	10,407,221	10,407,221	R4.7.1	R5.2.14	発行総額51,715千円のうち97.8%が使用され、町内での消費を喚起することができた。
R4 - 20	香春町応援商品券発行事 業(国の令和4年度予算分)	コロナ禍において原油価格等の高騰の影響を受けた町民の生活を支援するため、町内で使用できる商品券の発行・配布を行う。	46,962,000	46,962,000	R4.7.1	R5.2.14	発行総額51,715千円のうち97.8%が使用され、町内での消費を喚起することができた。
R4 - 21	小中学校児童生徒給食費 助成事業	コロナ禍において就業環境の変化などによる保護者の経済的負担軽減を図るため、学校給食費を助成する。	14,929,554	14,929,554	R4.7.25	R5.3.20	小中学生計422人(8か月平均)の学校給食費に対して助成することができ、子育て世帯の経済負担を軽減することができた。

実施計画 年度-事業番 号	事業名	事業概要	事業の実施状況				効果
			総事業費 (円)	交付金充当 経費(円)	事業開始年月 日	事業完了年月 日	
R4 - 22	マイナンバーカード取得商品券発行事業	新型コロナワクチンの接種証明書等に使用できるマイナンバーカード取得促進のため、カード取得者に、町内で使用できる商品券の発行・配布を行う。	30,000,000	14,902,195	R4.10.31	R4.12.21	総額32,815千円（発行人数6,563人）の商品券を発行し、マイナンバーカードの取得を促すことができた。また、発行総額のうち98.3%使用され、町内の消費を促すことができた。
R4 - 23	香春町プレミアム商品券発行事業(第2期)	購入時に30%のプレミアム分を上乗せした町独自の商品券を発行し、コロナ禍におけるエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた消費者の支援及び冷え込んだ地域経済の再生のきっかけを創出する。	11,947,153	11,947,153	R5.2.3	R5.11.14	発行総額78,000千円のうち約99.6%が使用され、町内での消費を喚起することができた。
R4 - 24	エネルギー価格高騰対策支援事業	コロナ禍においてエネルギー価格高騰の影響を受け、光熱水費や燃料費等の負担が増えている町内事業者に対し令和4年度の確定申告の水道光熱費、燃料費の15%を補助の助成を行う。 (1)対象経費が450万円未満の場合 上限10万円 (2)対象経費が450万円以上900万円未満の場合 上限30万円 (3)対象経費が900万円以上の場合 上限50万円 (4)対象経費が1億円以上で、かつ電気事業者と高圧受電契約を締結している場合 上限100万円	22,653,000	19,984,847	R5.2.16	R5.8.31	エネルギー価格高騰の影響を受けた町内186事業者に対し支援し助成することができ、光熱水費や燃料費等の負担を軽減することができた。
R5 - 1	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付事業【低所得者世帯給付金】	コロナ禍においてエネルギー価格高騰の影響を受けている低所得者の方々に1世帯当たり3万円の支援を行う。	63,780,000	63,780,000	R5.7.13	R6.1.11	対象世帯2,233世帯のうち、約95.2%である2,126世帯(家計急変世帯：3世帯含む)に支給し、多くの世帯の生活の維持に繋がった。
R5 - 2	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付事業【事務費】	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付事業【低所得者世帯給付金】を行うために必要な事務経費。	4,002,176	4,002,176	R5.5.22	R6.3.29	対象世帯2,233世帯のうち、約95.2%である2,126世帯(家計急変世帯：3世帯含む)に支給し、多くの世帯の生活の維持に繋がった。
R5 - 8	高校生等通学定期券購入費補助金	コロナ禍においてエネルギー価格高騰の影響を受け、光熱水費や燃料費等の負担が増えている町内居住の高校や大学等に通学する者がいる世帯の経済的負担の軽減を図ることを目的とし、通学定期券購入費を補助するとともに、公共交通利用者の増を図りコロナ禍における交通事業者への間接支援を行う。	1,280,730	1,280,730	R5.6.5	R6.3.14	町内居住の57名の通学定期券購入費の助成ができたとともに、コロナ禍における交通事業者への間接支援も行えた。
R5 - 9	上水道事業電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援金	コロナ禍においてエネルギー価格高騰の影響を受け、ポンプ等の動力費(光熱水費、燃料費等)の負担が増えている町の水道事業の動力費増加分を支援することにより、安定的な事業実施を図る。					必要な事態が発生しなかったため未実施。

実施計画 年度-事業番 号	事業名	事業概要	事業の実施状況				効果
			総事業費 (円)	交付金充当 経費(円)	事業開始年月 日	事業完了年月 日	
R5 - 10	香春町プレミアム商品券発行事業費負担金	購入時に30%のプレミアム分を上乗せした町独自の商品券を発行し、コロナ禍におけるエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた消費者の支援及び冷え込んだ地域経済の再生のきっかけを創出する。	9,947,228	9,947,228	R5.10.13	R6.3.14	発行総額50,000千円のうち約99.5%が使用され、町内での消費を喚起することができた。
R5 - 11	児童福祉施設等電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援金	コロナ禍においてエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた町内の児童福祉施設等事業者に対し給付金を支給することにより施設の運営を支援する。	1,000,000	1,000,000	R5.6.29	R5.7.14	物価高騰の影響を受けている町内5施設（私立保育所 3園，児童養護施設 1施設，放課後児童健全育成事業施設 1施設）に支給し、運営支援することができた。
R5 - 12	障がい者施設等電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援金	コロナ禍においてエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた町内の障がい者施設等事業者に対し、サービス区分及び規模に応じた交付金を支給することにより運営を支援する。	1,750,000	1,750,000	R5.6.23	R5.7.14	物価高騰の影響を受けている町内13施設に支給し、運営を支援することができた。
R5 - 13	救護施設電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援金	コロナ禍においてエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた町内の救護施設等事業者に対し、交付金を支給することにより施設の運営を支援する。	400,000	400,000	R5.6.23	R5.7.14	物価高騰の影響を受けている町内1施設に支給し、運営の支援をすることができた。
R5 - 14	医療機関等電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援金	コロナ禍においてエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた町内の医療機関等（一般診療所，歯科診療所，薬局）に対し、交付金を支給することにより運営を支援する。	750,000	750,000	R5.7.7	R5.8.14	物価高騰の影響を受けている町内9施設（一般診療所 1施設，歯科診療所 5施設，薬局 3施設）に支給し、運営の支援をすることができた。
R5 - 15	高齢者施設等電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援金	コロナ禍においてエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた町内の高齢者施設・介護サービス事業所に対し、種別及び規模に応じた交付金を支給することにより施設の運営を支援する。	5,050,000	5,050,000	R5.5.30	R5.10.13	物価高騰の影響を受けている町内40施設（入所施設 16施設，通所介護事業所 9施設，訪問看護・介護事業所 10施設，その他事業所 5施設）に支給し、運営の支援をすることができた。
R5 - 16	学校給食費電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援金	コロナ禍においてエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた価格高騰している給食費を助成することにより就業環境の変化を受けている子育て世帯の支援を行い経済的負担軽減を図る。	24,072,106	24,072,106	R5.8.18	R6.3.27	小中学生計461人（12か月平均）の学校給食費に対して助成することができ、子育て世帯の経済負担を軽減することができた。
R5 - 17	義務教育学校エネルギー高騰対策事業（重点交付金）	新型コロナウイルス感染症対策としてコロナ禍における物価高騰・資材高等により電気料金などのエネルギー価格の高騰を受ける学校施設の電気量の負担軽減を行う。					必要な事態が発生しなかったため未実施。

実施計画 年度-事業番 号	事業名	事業概要	事業の実施状況				効果
			総事業費 (円)	交付金充当 経費(円)	事業開始年月 日	事業完了年月 日	
R5 - 18	学校給食材料費支援事業 (重点交付金)	コロナ禍における物価高騰等に伴う学校給食の原材料費高騰について、当該費用の増額分を補填することで、給食費の無償化維持が可能になるとともに、学校給食の質と量を確保し、もって子育て世帯の負担軽減を図る。					必要な事態が発生しなかったため未実施。

※R5-3 ~ R5-7は欠番